

II. 分担研究報告

平成 23 年度厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）

相談支援センターの機能の強化・充実と地域における

相談支援センターのあり方に関する研究

（研究代表者：高山 智子）

分担研究報告書

相談支援ツールの開発と評価

研究分担者 石川 睦弓 静岡県立静岡がんセンター 患者・家族支援研究部 研究部長

研究要旨

がん診療連携拠点病院に設置された相談支援センターの業務内容は多岐にわたるが、まだ設置されて経過が浅く、システム、運用形態、記録等、試行錯誤しながら業務を実施している施設も多い。業務を効率的にこなし、さらに、相談支援センターとしての質の維持・向上のためには、情報の収集と集積、分析と評価、情報の共有化が重要となる。

そこで、本研究では、相談支援センターにおける業務の効率化と質の維持をサポートするツールについて検討する。

本年度は、作成した相談記録ツールの試用評価をふまえ、相談記録ツールを改良し、完成版「相談記録ツール Ver1」を公開した。また、「がん専門相談員のための学習支援プログラム」サイト (<http://www.ciscweb.jp/>) にアップし、誰でもダウンロードして利用できるようにした。

主な改善点は、管理機能、相談記録機能、集計機能、データ出力機能の4つの機能を搭載、希望のあった項目の追加（基本情報画面に[患者 ID]や[情報入手経路]、集計画面に[総相談件数]、[相談平均時間]、[対応内容分類]など）を行い、集計画面も平成 21 年度は、1項目ずつ集計を確認する操作が必要であったが、1画面で主な項目の集計に関して、期間を指定して表示できるように改良した。また、管理画面に、ID やパスワードの管理、選択項目の編集、日報の出力などの機能を集約した。

ツールは、市販のデータベースソフト FileMaker Pro11.0 Advanced（ファイルメーカー社）を使ってデータベースを設計し、そのうえで、市販のデータベースソフトウェアがなくても動くランタイムソリューションとして、データベースファイルをバインドし、フリーソフトウェアとして希望者に配布できるように準備した。相談記録ツールは、検討段階を含めて、これまで 41 施設の試用希望者に配付した。

A. 研究目的

がん診療連携拠点病院に設置された相談

支援センターの業務内容は、多岐にわたり、患者や家族（周囲の人々）、地域住民、地域

医療機関関係者に対して、相談対応、情報提供や調整を行っている。この業務を対象別にみると、患者や家族、地域住民を対象とした個別相談と情報提供、地域の医療機関・医療者を対象とした情報の収集と提供の大きく2つに分かれる。そして、その両者に共通したキーワードの一つに「情報」がある。

相談支援センターでは、毎日多くの情報が入り、また出て行く環境にある。多岐にわたる業務を効率的にこなす、さらに、相談支援センターとしての質向上のためには、情報収集と集積、分析、情報の共有化が重要となる。

静岡がんセンターでは、2002年の開院時から、よろず相談部門を設け、院内外を問わず患者・家族、地域住民からのがんに関連した相談に対応する総合相談窓口として活用しており、年間12,000件余りの相談に対応している。これまでに、このよろず相談の業務内容と実績、情報の取り扱い等を整理し、マニュアル・資料集として拠点病院を中心とした他医療機関に提供してきた。あわせて、電子データとして保存しているよろず相談記録の相談内容を整理し分析を試みた。本研究では、それらの実践結果に基づき、相談支援センターにおける業務の効率化と質の維持をサポートするツールとして、相談記録ツールと相談FAQツールの開発をめざしている。

B. 研究方法

厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターのあり方に関する研究」に研究分担として参加したなかで、平成20年度に情報の共有化、情報集積のための実用

的情報ツールとして、既存のデータベースソフト FileMaker Pro Advanced を用いて「相談記録ツール」と「相談FAQツール」の2つのデータベースの検討を行った。平成21年度は、このうち「相談記録ツール」を実用に向けてさらに検討・改良を加え、平成22年度は2施設10名の相談員に試用してもらい、ツールの操作性、内容、集計機能の必要性等アンケート調査を実施した。これまでの試用版利用者の意見や要望、アンケート調査結果に基づき、相談記録ツールを改良し、相談記録ツール Ver1 として完成版を「がん専門相談員のための学習支援プログラム」サイト (<http://www.ciscweb.jp/>) で公開し、誰でもダウンロードし、利用できるようにした。引き続き、利用者の要望や意見をふまえて改良を行っていく。

また、「相談FAQツール」についても検討を行った。相談記録ツールと同様、汎用性・効率性・費用の3面から検討し、市販のデータベースソフト FileMaker Pro Advanced (ファイルメーカー社) を使って、相談FAQツールを設計し、希望者に配布できるように準備をすすめている。

この2つのツールは、市販のデータベースソフトウェア FileMaker Pro (ファイルメーカー社) がなくても動くランタイムソリューションとして、データベースファイルをバインドし、フリーソフトウェアとして希望者に無料配布できるようにした。

(倫理面への配慮)

情報の共有化、情報集積のための実用的情報ツールであるデータベース設計を行う作業を実施しており、特に個人情報を含むデータは取り扱っていない。

相談記録ツール試用者へのアンケート調

査は、ツール試用を希望した相談員を対象に実施し、研究趣旨等文書で説明し、アンケートの記入・回収により同意とした。なお、調査用紙には個人情報に含まれていない。

C. 研究結果

1. 相談記録ツールの改良

これまでの試用版利用者の意見や要望、アンケート調査結果に基づき、市販のデータベースソフトウェア **FileMaker Pro Advanced11** (ファイルメーカー社) を用いて構築したデータベース相談記録ツールを改良し、完成版<相談記録ツール Ver1>とした。これまで同様、**FileMaker Pro** (ファイルメーカー社) がなくても動くランタイムソリューションとして、データベースファイルをバインドし、フリーソフトウェアとして希望者に無料配布できるようにした。また、**FileMaker Pro** (ファイルメーカー社) を持ち、自分なりのカスタマイズを希望する場合にも対応できるように、ランタイムにバインドする前の **FileMaker Pro** 形式のファイルも付録として希望者に同時配付した。さらに、「がん専門相談員のための学習支援プログラム」サイト (<http://www.ciscweb.jp/>) で公開し、誰でもダウンロードし、利用できるようにした。

主な改良点は、以下の通りである。

(1) 4つの機能である管理機能、相談記録機能、集計機能、データ出力機能を搭載した。

(2) 相談記録機能

相談内容の記録に関しては、以前は汎用性と、研究・分析にも使用できるように3種類の記録画面を配置し、どれかを選択できるようにしたが、混乱しやすいこともあり、1種類に統一した。相談内容分類は、

施設独自の分類法、厚生労働省の相談支援センターの調査項目に基づいた小項目分類(複数選択可能)と重み付け分類選択、対応内容も厚生労働省の相談支援センターの調査項目に基づいた小項目分類と重み付け分類選択、テキストデータによる記録は、問題の背景、相談内容、対応内容、相談者の反応、その他コメント欄とした。

また、自施設内の相談が多い傾向にあること、退院調整などで継続事例もあることから、継続事例の経過確認画面も準備した。基本情報には、介入状況(継続中か終了か中断かなどの選択)、患者ID、がん以外の疾患にも対応できるように、患者疾患種類として、がん、がん以外の選択肢、疾患名のフリー項目を準備、相談支援センターに関する情報入手経路を配置した。

(3) 管理機能

相談担当者のアカウント割り当てとパスワード変更(セキュリティ面)、管理日報作成、データのインポート、値一覧の編集(担当者、施設独自の分類法、居住地域(詳細)に関しては、最初に施設状況にあわせて登録)、また必要に応じて値一覧の編集が可能な項目として、相談形式、介入状況、情報入手経路、患者治療状況、患者疾患種類を準備した。

(4) 集計機能

総相談件数、相談形式、相談者性別、相談時間(相談平均時間も)、相談者属性、患者受診状況、がんの治療状況、相談内容(小項目分類)、対応内容(小項目分類)、情報入手経路など、15項目を1画面で確認できるように配置した。集計は、期間を自由に設定し表示できる画面と、期間と相談担当者を設定して表示できる画面の2種類準備した。

(5) データ出力機能

Back up や複数の端末の相談記録の集積を想定した「すべての月日のデータ出力」と、「指定した月日や期間のデータ出力」の2つを準備し、出力は、FileMaker Pro 形式、Excel 形式、csv 形式など複数の形式に対応し、後利用の利便性に配慮した。

2. 相談記録ツールに対する意見・要望・評価

昨年度は、2施設10名の相談員に試用してもらいアンケート調査を実施した。加えて、これまでの試用希望者からのアンケート回答、配布先からの意見や要望等を整理した。

2施設10名の相談員に試用してもらった結果では、ツールの有用性に関しては、9名がプラス評価であるが、ツールの使いやすさに関しては、5名が、少し使いにくい、使いにくいのマイナス評価であった。その理由として、担当者情報など繰り返し入力する不便さ、相談支援センターに関する調査で使用される小項目を用いた分類法は日々の相談記録用としては項目数が多く煩雑、全体入力項目が多い、日付や相談時間などの自動入力化希望などがみられた。

また、その他試用希望者で、アンケート回答があった5名では、

D. 考察

(1) 汎用性

これまで汎用性を持たせるため、相談内容の分類方法は複数準備、入力項目は詳細項目を含めて準備し、利用者が必要な項目を選択して使用する設計としていた。しかし、ツールを利用するとき、事前にマニュアルを熟読して使用する人はなく、項目の選択利用という仕様は、利用者を混乱させ、かえって使いにくくさせていた。そこで、これまでの意見や要望、評価を吟味し、汎

用性のある程度維持しつつ、相談内容記録や分類方法などは、値編集や自由記載で自由度を確保するという方法に切り替えた。

2010年に行われた厚生労働省の「がん診療連携拠点病院の緩和ケア及び相談支援センターに関する調査」結果報告書によると、現在の相談支援センターのうち、7割は医療相談室や医療連携室からの発展型であり、患者本人の状況を見ると、8割が自施設にかかっており（入院中48.1%、通院中30.2%）、相談内容は、医療費・生活費・社会保障制度や転院が上位にあがっていた。また、相談記録ツールに希望する追加項目、意見・要望を整理していくと、患者ID、介入継続の有無の項目などや転院先なども記載できるとよい、実績報告等複数別の形式で提出する必要があるため、1画面で主な集計結果が表示できるとよいなどの希望もあった。つまり、現在のがん診療連携拠点病院の特徴として、(1)拠点病院の多くが総合病院で、がん以外への疾患にも対応している、(2)相談利用者の多くは自施設であり、在宅療養・転院等で複数回かかわる事例が多い、(3)実績報告等を複数別の形式で提出しなければならないこともある、などがある。このため、がんだけに特化しない構造や、従来からの継続機能が付加されていても利用できる項目設定などが利便性につながると考えられた。

(2) 効率性

データベースソフトウェアを用いることで、管理機能、相談記録機能、集計機能、データ出力機能の4つの機能を1つに集約することにつながり、効率性に寄与できたと考える。また、分析・研究の際も、Excel形式やcsv形式など多様なファイル形式にデータを出力することが可能で、テキストマイニングなどにも容易に利用が可能であ

る。

(3)費用

市販のデータベースソフトウェア **FileMaker Pro Advanced** (ファイルメーカー社) のランタイム機能を用いることで、**FileMaker Pro** のソフトがなくても動くランタイムソリューションとして、データベースファイルをバインドし、フリーソフトウェアとして希望者に無料配布することができ、初期導入費用 0 円を可能にした。

(4)限界

ランタイムソリューションは、単体の端末でしか使用できないため、相談員が複数いる場合、複数の端末がある場合は、いったん各端末からデータ出力、管理端末にインポートして集約し、その後各端末に再配布する必要があり、時間と手間がかかり、情報共有としては難を残している。

E. 結論

相談に関連した情報を電子データでデータベース化することで、情報の共有化、検索の容易性、収集・集積されたデータの後利用(相談傾向の分析、実績評価、その他研究)等において効率的に早く情報を確認したり、業務改善・業務分析等に利用することが可能になる。また、ツールの項目や機能においては、様々な施設の特徴、職種の違いも配慮して、自由度をもたせた設計で汎用性のあるツールとなった。さらに無料配布とすることで、導入費用がかからない利点がある。

以上の点から、本ツールはがん診療連

携拠点病院だけではなく、様々ながん相談に関わる担当者が容易に導入し利用できる。また、ランタイムは単体使用に限られ、複数端末での情報共有の点で難が残るが、付録として使用希望者に配布している **FileMaker Pro** を導入すれば、データベースの構築等に時間をかけることなく、情報の共有が可能になる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許の取得

なし

2. 実用新案登録

なし

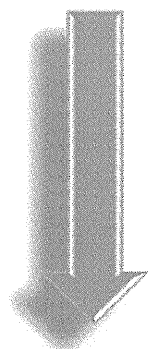
3. その他 なし

相談記録ツールVer1 (sodanappli)の紹介

静岡県立静岡がんセンター
研究所 患者家族支援研究部
石川 睦弓

目的

業務効率向上と質の担保のための
業務改善方法を検討する。



- 情報の共有
- データの再利用
- 記録内容の検討

相談支援ツールの開発と評価

相談記録ツールの利点と欠点

- 相談記録を電子データ・データベース化することにより、相談の「集積」、「検索」、「並び替え」などが容易になる。
- 簡単な集計機能を持っているので、日報や期間指定の集計が可能。また、エクセル形式でエクスポートすれば、ピポットテーブルで他項目も集計が可能。
- 試用版ではあるが、無料配布で導入費用は0。
- 集計機能やテキストデータを抽出することなどで、分析・研究等に利用出来る。
- ただし、ネットワーク共有はできないので、部門全体での管理・Backupは、いったんエクセル形式などでエクスポートしてまとめ、再配布する必要があります。

管理画面

主に最初に実施することをまとめた画面

- ログインアカウントの管理
- 値一覧の編集
- 管理日報作成
- 継続事例確認

The screenshot shows a web-based management interface with a top navigation bar and a main content area. The top bar includes a layout selector (currently set to '管理画面'), a display method toggle, and a 'プレビュー' button. The main content area is titled '管理画面' and contains several functional panels:

- 相談担当者の登録・編集**: A panel for managing staff. It includes instructions to use a dropdown menu for editing and a text input field for the staff name, currently showing '富士山'.
- 介入継続事例の経過記録をみる**: A panel for viewing case progress. It features a search button, a search criteria input field (currently '患者氏名, または相談者名をひらがなで入力してください'), and a '継続事例表示' button.
- 管理日報作成**: A panel for creating reports. It includes a date selection field (currently '2011/05/02') and a '日報画面へ' button.
- 相談分類ラベルの登録・編集**: A panel for managing consultation categories. It includes instructions and a dropdown menu for categories, currently showing '外来受診・入退院・転院'.
- 居住地域詳細登録・編集**: A panel for managing residence details. It includes instructions and a dropdown menu for residence areas, currently showing '静岡県東部'.
- アカウント管理**: A panel for account management. It includes instructions and buttons for 'アカウント名追加' and 'パスワード変更'.

管理画面：アカウント管理

相談員名	相談員名かな	職種	勤務形態	アカウント名	ログインパスワード
自動入力されます。				admin	
自動入力されます。				sodan1	
自動入力されます。				sodan2	
自動入力されます。				sodan3	
自動入力されます。				sodan4	
自動入力されます。				sodan5	

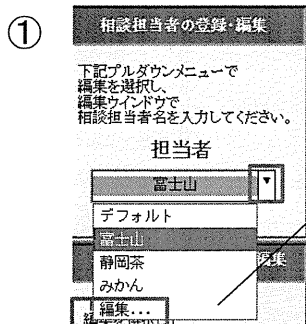
相談記録ツールは、ログイン画面でログインする必要がある。
 あらかじめ登録してあるアカウント名を割り振り、ログインパスワードのBackupをする画面。職種や勤務形態は、管理で必要であれば入力。

値一覧による編集・登録

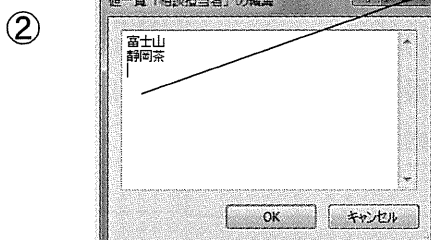
値一覧で、プルダウンメニューに「編集・・・」がついているものは、編集ができ、次から編集された値一覧からラベルを選択できる。
 「管理画面」で、最初に重要な編集・登録をして準備。

- 「管理画面」で、最初に編集・登録する項目
- 相談担当者名
 - 相談分類ラベル（施設独自の分類法がある場合）
 - 居住地域詳細（都道府県名以外に、地域分類したい場合）

値一覧登録・編集について 例) 相談担当者の登録・編集



[担当者名]の欄の右端矢印をクリックすると、プルダウンメニューがでる。
 新しく名前を追加するときは、いったん「編集...」をクリックする



カーソルを動かし、仮に入れてある名称を削除し、相談員の名前を入力する。
 <OK>を押すと、値一覧の編集画面が閉じる。もう一度①の操作をし、プルダウンメニューをみると、入力した情報に変更されている。

相談基本情報

以前の「相談受付画面」と「相談評価画面」は、削除した。

基本情報画面は、ほとんど改良していないが、追加したのは以下のとおり。

- [患者氏名] (ふりがなも) 項目
- 介入状況
-

これまでの拠点病院での調査結果をみても、施設内の相談に対応している事例がほとんどという施設が多い。また、退院調整・在宅支援等従来の業務を担っていることも多い。そこで、介入継続中が分かる項目を配置。患者氏名も同じ理由で配置。

相談基本情報

基本情報入力状況 入力完了 入力状況選択を忘れずに

相談受付日 2011/07/02 相談ID t0000001

担当者 富士山 受付時間 09:35 終了時間 09:43 相談時間 00:08

注) 受付時間と終了時間は、○時○分を半角数字で時と分の間にコロンを入れて、入力例えば、9時5分であれば、9:5と入力すると、09:05と表示。13時25分は、13:25と入力。時刻は24時間表示で入力。相談時間は自動計算されます。

相談者情報 介入状況 介入継続中

相談者氏名 静岡 花子 相談者氏名かな しずおか はなこ

相談者TEL

相談者年齢 50 不明【999】入力 相談者性別 女性 2

相談者属性 家族・親戚 2 その他

相談形式 電話相談 2 電話状況 外線 1

相談者利用回数 1

居住地域(都道府県) 静岡県 居住地域(詳細) 静岡県東部

患者情報

患者ID

患者氏名 静岡 次郎 患者氏名かな しずおか じろう

患者疾患種類 がん 1 患者疾患名

患者年齢 60 不明【999】入力 患者性別 男性 1

患者受診状況 他施設 2

患者受診状況詳細 他施設通院中 4

患者治療状況 治療中 3

がんの状況 再発・転移 2

がんの種類 大腸・小腸 5

評価: 相談支援センターに関する情報入手経路

情報入手経路 パンフレット 2

情報入手経路その他

基本情報のリスト画面に移動

相談基本情報リスト画面

基本情報リスト											
全ロード表示 リスト削除 リスト複製 検索画面へ 検索実行 ソート											
基本情報入力画面へ	相談内容	継続事例経過確認画面	管理画面	相談集計期間	相談集計期間/担当者	データ出力	終了				
基本情報入力状況	相談受付日	相談ID	担当者	受付時間	終了時間	相談時間	介入状況	相談者氏名かな	相談者氏名	相談	
▶	入力完了	2011/07/02	t0000001	富士山	09:35	09:43	00:08	介入継続中	しずおか はなこ	静岡 花子	
	入力完了	2011/07/10	t0000002	静岡茶	09:32	09:38	00:06	介入終了	ぬまづ うみ	沼津 海	
	入力完了	2011/07/13	t0000003	静岡茶	14:20	14:53	00:33	介入終了	ぬまづ いり	沼津 いり	
	入力途中	2011/07/13	t0000004	みかん	09:42	09:53	00:11	介入継続中	ながいづみ いちこ	長泉 一子	
	入力途中	2011/07/18	t0000005	富士山	13:14	13:56	00:42	介入終了	しずおか はなこ	静岡 花子	
	入力完了	2011/07/20	t0000006	富士山	13:02	13:35	00:33	介入終了	あたま あさこ	熱海 阿佐子	
+	入力途中	2011/07/26	t0000007				00:22	介入終了	きたの つよし	喜多野 剛	

グレーの項目ラベルをクリックすると、昇順、降順に並び替えができる。

リスト画面に切り替えると、入力途中のものがわかったり、全体を把握しやすくなる。リスト画面も入力画面も検索で絞り込むことも可能である。

相談内容記録

相談内容は、自分にあった形式を選択し、記録できるように3種類準備していたが、かえって混乱をする方もおり、記載内容はフレキシブルに変更でき、アセスメントや評価等思考プロセスもできるだけ整理できるような項目とした。さらに、継続事例などの覚え書き用に、[その他コメント欄]を配置。

相談内容

全項目表示 | リスト削除 | リスト複製 | 検索画面へ | 検索実行 | 印刷

基本情報 | 相談内容 | 相談内容 | 相談内容 | 相談内容 | 相談内容 | データ出力 | 終了

相談内容入力状況 入力途中 入力状況選択を忘れず

相談ID: t0000002 | 受付日: 2011/07/10 | 担当者: 静岡奈

相談内容分類ラベル

施設独自の分類法

小項目: もっとも比重の高い小項目 セカンドオピニオン一般 4

※下記小項目のなかで、当てはまる場合は【1】にチェックをつけ直してください。

がんの治療	<input type="radio"/>	食事・服薬・入浴・運動・外出など	<input type="radio"/>
がんの検査	<input type="radio"/>	介護・看護・養育	<input type="radio"/>
症状・副作用・後遺症	<input type="radio"/>	社会生活・仕事・就労・学業	<input type="radio"/>
セカンドオピニオン一般	<input type="radio"/>	医療費・生活費・社会保障制度	<input type="radio"/>
セカンドオピニオン受入	<input type="radio"/>	補充代替療法	<input type="radio"/>
セカンドオピニオン他へ紹介	<input type="radio"/>	不安・精神的苦痛	<input type="radio"/>
治療実績	<input type="radio"/>	告知	<input type="radio"/>
受診方法・入院	<input type="radio"/>	医療者との関係・コミュニケーション	<input type="radio"/>
転院	<input type="radio"/>	患者家族間の関係・コミュニケーション	<input type="radio"/>
医療機関の紹介	<input type="radio"/>	友人知人職場の人間関係・コミュニケーション	<input type="radio"/>
がん予防・検診	<input type="radio"/>	患者会・家族会_ピア情報	<input type="radio"/>
在宅医療	<input type="radio"/>	不明	<input type="radio"/>
ホスピス・緩和ケア	<input type="radio"/>		
症状・副作用・後遺症への対応	<input type="radio"/>		
その他	<input type="radio"/>		

対応内容分類ラベル

もっとも比重の高い対応 情報提供 3

※下記小項目のなかで、当てはまる場合は【1】にチェックをつけ直してください。

情報提供	<input type="radio"/>	施設受診の説明	<input type="radio"/>
助言・提案	<input type="radio"/>	他施設受診の説明	<input type="radio"/>
情報提供	<input type="radio"/>	自施設他部門への連携	<input type="radio"/>
対応_判断不明	<input type="radio"/>	他施設への連携	<input type="radio"/>
その他	<input type="radio"/>		

問題の背景

相談内容

対応内容

相談者の反応

その他コメント欄

相談記録印刷画面

相談記録の印刷画面は、別のレイアウトで準備した。主な基本情報と相談内容をまとめて1シートとし、A4 1枚で印刷できるようにした。

相談記録

相談ID: t0000002 | 相談受付日: 2011/07/10 | 担当者: 静岡奈

受付時間: 9:32:00 | 終了時間: 9:38:00 | 相談時間: 0:06:00

相談者氏名: 逸まづ ともみ | 相談者TEL: _____

相談者年齢: 99 | 相談者性別: 女

相談者属性: 不明 | その他: _____

相談形式: 対面相談 | 電話状況: 電話 | 相談者利用回数: 11

居住地域(都道府県): 不明 | 居住地域(詳細): 不明

患者ID: _____ | 患者氏名: 逸まづ まさ

患者疾患種類: がん | 患者性別: 女

患者年齢: 99 | 患者性別: 女 | 患者受診状況(施設): _____

患者受診状況(詳細): 施設受診中 | 患者治療状況(治療中): _____

がんの状態: 既発・転移 | がんの種類: _____

施設独自の分類法

もっとも比重の高い小項目: セカンドオピニオン一般 4

がんの治療	<input type="radio"/>	食事・服薬・入浴・運動・外出など	<input type="radio"/>
がんの検査	<input type="radio"/>	介護・看護・養育	<input type="radio"/>
症状・副作用・後遺症	<input type="radio"/>	社会生活・仕事・就労・学業	<input type="radio"/>
セカンドオピニオン一般	<input type="radio"/>	医療費・生活費・社会保障制度	<input type="radio"/>
セカンドオピニオン受入	<input type="radio"/>	補充代替療法	<input type="radio"/>
セカンドオピニオン他へ紹介	<input type="radio"/>	不安・精神的苦痛	<input type="radio"/>
治療実績	<input type="radio"/>	告知	<input type="radio"/>
受診方法・入院	<input type="radio"/>	医療者との関係・コミュニケーション	<input type="radio"/>
転院	<input type="radio"/>	患者家族間の関係・コミュニケーション	<input type="radio"/>
医療機関の紹介	<input type="radio"/>	友人知人職場の人間関係・コミュニケーション	<input type="radio"/>
がん予防・検診	<input type="radio"/>	患者会・家族会_ピア情報	<input type="radio"/>
在宅医療	<input type="radio"/>	不明	<input type="radio"/>
ホスピス・緩和ケア	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>
症状・副作用・後遺症への対応	<input type="radio"/>		
その他	<input type="radio"/>		

もっとも比重の高い対応: 情報提供

情報入手経路: 医療機関スタッフ

問題の背景

相談内容

対応内容

相談者の反応

相談者対応その他

継続事例経過確認画面

多くの施設では、自施設の相談が多く、在宅支援等での継続する事例、外部からの相談でも複数回相談してくる方もある。そこで、これまでの経過をざっと確認できるように、「管理画面」の<介入継続事例の経過記録をみる>枠で、検索をして、この画面で経過を確認できる。相談記録の主な項目を配置している。

相談集計報告：期間指定

これまで、集計は1項目ごとに確認しなければならなかったが、2シートで主な項目の集計が出せるようにした。この画面は、期間指定で集計を出せる画面。それ以外に、期間・相談員ごとに集計が出せる画面、管理日報として、1日分だけ出せる画面を準備した。

注意) この画面でも、開始月日と終了月日と同じにすれば、1日分の出力が可能。

相談集計報告：期間指定

基本情報	相談内容	継続事例経過確認画面	管理画面	相談集計	相談集計	データ	終了	
集計開始月日	集計終了月日	集計	印刷					
2011/07/05	2011/07/25							
総相談件数	7	患者本人	0	がんの治療状況	がんの治療	3	がんの検査	1
相談形式	4	家族・親戚	5	がんの検査	0	分譲・賃貸・借家	0	0
電話相談	3	友人・知人	0	治療中	1	社会福祉・法律・経済・労務	0	0
その他	0	医療従事者	0	治療後	0	セカンドオピニオン・一般	2	0
電話状況	0	その他	0	緩和ケア	0	セカンドオピニオン・がん	0	0
外線	2	その他	0	セカンドオピニオン・緩和ケア	1	精神的苦痛	2	0
直通	1	不明	1	治療実施	0	告知	0	0
内線	0	患者受診状況詳細	0	治療方法・入院	0	患者ごとの希望	3	0
電話以外	4	自施設入院中	0	転院	0	患者ごとの希望	0	0
相談者性別	2	自施設入院中	0	治療継続の紹介	0	入居・退居・療養の支援	0	0
男性	2	自施設入院中	1	がん予防・検診	0	介護・福祉・社会福祉・ピアヘルプ	0	0
女性	5	自施設入院中	1	在宅医療	1	その他	0	0
相談時間	2:35	がんの状況	0	ホスピス・緩和ケア	0	不明	0	0
総相談時間	0:12:0.0	初発	1	その他	0	0	0	0
		再発・転移	5	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
		不明	0	0	0	0	0	0

相談内容分類	最も比重の高い相談内容分類						
相談・療養の必要・専門機関への相談	7	自施設専門への相談	0	がんの治療	2	患者・家族・入居・退居・療養の支援	0
治療継続	7	自施設への連携	1	がんの検査	0	分譲・賃貸・借家	0
自施設受診の相談	1	その他	0	症状・副作用・健康法	0	社会福祉・法律・経済・労務	0
電話相談の相談	1	不明・不明	0	セカンドオピニオン・一般	1	相談員・福祉・社会福祉	0
				セカンドオピニオン・がん	0	療養代替療法	0
				セカンドオピニオン・緩和ケア	0	精神的苦痛	1
				治療実施	0	告知	0
				治療方法・入院	0	患者ごとの希望	2
				転院	0	患者ごとの希望	0
				治療継続の紹介	0	入居・退居・療養の支援	0
				がん予防・検診	0	介護・福祉・社会福祉・ピアヘルプ	0
				在宅医療	1	その他	0
				ホスピス・緩和ケア	0	不明	0
				その他	0	0	0

相談集計報告：期間と担当者指定

相談集計報告：期間と担当者指定

基本情報 | 相談内容 | 相談者 | 相談集計 | データ | 終了 | 印刷

相談受付日 2011/07/10 | 担当者 | 静岡茶 | 検索実行

注) 相談受付日は、1日単位で集計する日指定
期間の場合は指定期間の間にヒヨキを2つ入れてください (例 2011/7/1、2011/7/3)

この画面は、
期間と担当者のどちらか、
あるいは両方を指定して
検索・絞り込みをし、
集計を出せる画面。

相談形式	相談者属性	がんの治療状況	相談内容：小項目別
対面相談 4	患者本人 0	診断なし、療養中を含む 1	がんの治療 3
電話相談 3	家族・親戚 5	治療中 1	がんの検査 0
その他 0	友人・知人 1	治療後 5	症状・副作用・後遺症 1
相談件数合計 7	一般 0	治療後 0	セカンドオピニオン-一般 2
	医療関係者 0	経過観察中 0	セカンドオピニオン-受入 0
	その他 0	経過観察中(月以降) 0	セカンドオピニオン-未受入 1
	不明 1	不明 0	治療実績 0
			治療方法・入院 0
			転院 0
			医療機関の紹介 0
			がん予防・検診 0
			在宅医療 1
			ホスピス・緩和ケア 0
			その他 0
			不明 0

対応内容分類	最も比重の高い相談内容分類
検査・診断の依頼、医師の診察 7	がんの治療 2
助言・提案 1	がんの検査 0
情報提供 7	症状・副作用・後遺症 0
医師診察の依頼 1	セカンドオピニオン-一般 1
医師診察の依頼 1	セカンドオピニオン-受入 0
	セカンドオピニオン-未受入 0
	治療実績 0
	治療方法・入院 0
	転院 0
	医療機関の紹介 0
	がん予防・検診 0
	在宅医療 1
	ホスピス・緩和ケア 0
	その他 0
	不明 0

相談集計報告：印刷画面

印刷画面から相談集計画面に戻る

相談集計報告1 | 集計開始月日 | 2011/07/05 | 集計終了月日 | 2011/07/25

集計結果は、
A4 2枚 2シートで
印刷が可能な印刷画面を準備した。
なお、印刷時は、集計画面に戻る
水色のボタンは、印刷されないよ
うに設定してある。

相談形式	相談者属性	がんの治療状況	相談内容：小項目別
対面相談 4	患者本人 0	診断なし、療養中を含む 1	がんの治療 3
電話相談 3	家族・親戚 5	治療中 1	がんの検査 0
その他 0	友人・知人 1	治療後 5	症状・副作用・後遺症 1
相談件数合計 7	一般 0	治療後 0	セカンドオピニオン-一般 2
	医療関係者 0	経過観察中 0	セカンドオピニオン-受入 0
	その他 0	経過観察中(月以降) 0	セカンドオピニオン-未受入 1
	不明 1	不明 0	治療実績 0
			治療方法・入院 0
			転院 0
			医療機関の紹介 0
			がん予防・検診 0
			在宅医療 1
			ホスピス・緩和ケア 0
			その他 0
			不明 0

相談集計報告2

対応内容分類	最も比重の高い相談内容分類
検査・診断の依頼、医師の診察 7	がんの治療 2
助言・提案 1	がんの検査 0
情報提供 7	症状・副作用・後遺症 0
医師診察の依頼 1	セカンドオピニオン-一般 1
医師診察の依頼 1	セカンドオピニオン-受入 0
	セカンドオピニオン-未受入 0
	治療実績 0
	治療方法・入院 0
	転院 0
	医療機関の紹介 0
	がん予防・検診 0
	在宅医療 1
	ホスピス・緩和ケア 0
	その他 0
	不明 0

データ出力画面

データ出力用画面

基本情報	相談内容	雑談事例 経過確認画面	管理画面	相談集計 期間	相談集計 期間/担当者	データ 出力	終了
------	------	----------------	------	------------	----------------	-----------	----

Backup、業務量解析、テキストデータを用いた相談内容の分析等、業務や研究で使用するデータの出力用に準備した。主にBackupを目的とした全データ出力画面、業務解析や研究などで期間限定でのデータ抽出ができる画面の2つのデータ出力を準備した。

全ての月日のデータ出力：Back up用	指定した月日や期間のデータ出力																
<p><注意点></p> <ul style="list-style-type: none">●現在、このデータベースにあるデータすべてをエクセルファイルで出力します。各画面ごとの出力と全画面の出力があります。●下記ボタンの中から、出力したい画面のボタンを押してください。 <table border="1"><tr><td>相談基本情報</td><td>全データ出力</td></tr><tr><td>相談内容記録</td><td>全データ出力</td></tr><tr><td>基本情報・相談内容</td><td>全データ出力</td></tr></table>	相談基本情報	全データ出力	相談内容記録	全データ出力	基本情報・相談内容	全データ出力	<p><手順>日付けを絞り込んで指定します。</p> <ol style="list-style-type: none">①【指定開始月日】と【指定終了月日】にデータを出力する月日を入れてください。②3つあるボタンから、出力するデータを選んでボタンをクリックしてください。 <table border="1"><tr><td>出力開始月日</td><td><input type="text" value="2011/07/01"/></td></tr><tr><td>出力終了月日</td><td><input type="text" value="2011/07/20"/></td></tr></table> <table border="1"><tr><td>相談基本情報</td><td>絞込データ出力</td></tr><tr><td>相談内容記録</td><td>絞込データ出力</td></tr><tr><td>基本情報・相談内容</td><td>絞込データ出力</td></tr></table> <p><注意点></p> <ul style="list-style-type: none">●1日分を出したいときは【指定開始月日】と【指定終了月日】に同じ日付を入力してください。	出力開始月日	<input type="text" value="2011/07/01"/>	出力終了月日	<input type="text" value="2011/07/20"/>	相談基本情報	絞込データ出力	相談内容記録	絞込データ出力	基本情報・相談内容	絞込データ出力
相談基本情報	全データ出力																
相談内容記録	全データ出力																
基本情報・相談内容	全データ出力																
出力開始月日	<input type="text" value="2011/07/01"/>																
出力終了月日	<input type="text" value="2011/07/20"/>																
相談基本情報	絞込データ出力																
相談内容記録	絞込データ出力																
基本情報・相談内容	絞込データ出力																

相談内容記録 絞込データ出力

相談記録ツール (sodanappli) 簡易マニュアル

1. 使用前の準備

- (1) ダウンロードした (あるいは、CDに入っている) ファイル (マニュアルのPDF) やフォルダを使用するパソコンに、ドラッグ・コピーする。

※最低限コピーするもの

- ◆sodanappli フォルダ
- ◆マニュアル等のファイル (PDF、テキストファイル)
- ◆Backup フォルダ

注) 【FMPPro用ファイル_付録】フォルダに入っているファイルは、ファイルメーカーのソフトウェアを持っていて、カスタマイズを考えている方専用の付録で、通常は不要。

- (2) デスクトップにショートカット作成

作成するショートカット

sodanappli フォルダ内の 【sodanappli.exe】

このランタイムアプリを右クリック 送る→デスクトップ(ショートカット作成)

わかりやすい名前に変更

名前変更例) sodanappli→相談記録起動

- (3) 1-(2) で作成したショートカット 【sodanappli】 をダブルクリックして起動

- (4) ログイン画面で

①原則的には、まず管理者でログインします。

アカウント名 : admin (最初はコンピュータ名など入っているので削除して admin と入力)

パスワード : admin

とし、【OK】 ボタンを押す。(adminは管理者で完全アクセス権あり)

パスワード変更画面が出るので

旧パスワード : admin

新パスワード : 自分で好きにパスワード設定

新パスワード確認 : 新パスワードで入力したものをもう一度入力 し、【OK】 ボタンを押す。

②ちょっとみてみたり、触ってみたりしたいとき

ログイン画面のラジオボタンで、<ゲストアカウント>を選択。

すぐ記録ツールの画面になる。ただ、制限があり、閲覧のみ可能。

- (5) 最初に【sodanappli】を立ち上げたときに、「管理画面」をクリックし、相談担当者のアカウント割り当て、値一覧 (選択プルダウンメニュー) の相談担当者や施設独自の分類法、居住地域 (詳細) の登録や編集を行う。それぞれ枠右の矢印でプルダウンメニューを表示し、<編集>を選択。不要なものは削除して必要な名称を入力する。

- (6) 管理者以外でログインする際は、管理者に割り当てられたアカウント名 (sodan1~sodan5) でログインする (初期パスワードは、空白のまま)。パスワード変更画面が表示されたら、管理者から付与されたパスワードを新しいパスワードに入れる。

2. 使用方法

- (1) ショートカット【sodanappli】から起動する。
- (2) 「相談基本情報」画面で、【新規入力】ボタンを押す（1枚新しいシートができる 相談者1人1回で1シート使用）
- (3) 1シートで、画面は【相談基本情報】と【相談内容】の2つの画面にわかれている。それぞれ画面上にあるタブで切り替えて入力する（ただし、【新規入力】は1相談につき、「相談基本情報」画面で1度押せばよい）。
- (4) 基本は、【相談基本情報】→【相談内容】の順で入力する。
- (5) 記録の項目は汎用性を持たせるためにいろいろな項目を準備しているが、すべて入力する必要はなく、施設で決めた項目だけ使用してかまわない。
- (6) 相談記録を印刷するときは、<印刷>ボタンを押すと、基本情報と相談内容をまとめてA4 1枚横に配置した印刷ができる（印刷画面は別途準備したもの）。プリンタによっては、余白がぎりぎり2ページ目にかかってしまうことがあり、その場合は、プレビュー画面でみて縮小設定し調整して印刷。
- (7) 検索方法は、詳細マニュアルを参照。
- (8) 相談集計は、期間だけ指定して表示する【相談集計 期間】、期間／担当者のどちらか一方、あるいは両方を指定して表示する【相談集計 期間/担当者】の2種類ある。また、【管理画面】では、「管理日報作成」という枠があり、日報を出力する日を指定して、<日報画面へ>ボタンを押すと、日報画面に切り替わる。集計画面はそれぞれ<印刷>ボタンを押すと、A4 2枚横に配置した印刷ができる（印刷画面は別途準備したもの）。プリンタは、使用するプリンタを選択する。
- (9) 継続事例の経過をみたいときは、【継続事例経過確認画面】を開き、
 - ① <検索画面へ>ボタンを押す
 - ② IDや患者氏名かな、相談者氏名かななど検索したい枠に入力する。
 - ③ <検索実行>ボタンを押すと、相談内容の主な項目を経時的に確認できる。
- (10) 詳細画面とリスト表示は、現在開いている画面のタブを押せば切り替わる。

3. その他注意

- (1) 電子データ、ファイルはこわれやすいものなので、必ずバックアップを心がける。
- (2) バックアップ、あるいは何人かの相談員で使用し集積して再配布する際は、いったんExcelかcsvファイルにエクスポートする。そのデータを管理用に別途準備したランタイムにインポートし、集積する。データ集積後再配布するときは、管理用ランタイムからデータを再びExcelかcsvファイルでエクスポートし、各自の端末にインポートする。
- (3) その他詳細は、詳細マニュアル参照（しおり作成しています）

相談記録ツール 【sodanappli】 マニュアル



相談記録ツールマニュアル 目次

	項目	ページ
1	使用前の準備	3
	1.1 使用者のパソコンに必要なファイルやフォルダを コピーする	3
	1.2 sodanappli の起動	5
	1.3 ログイン画面でパスワードを変更する	6
	1.4 【管理画面】での操作	8
2	相談記録の使い方	13
	2.1 新しい相談記録シートの入力手順	13
	2.2 基本情報画面での入力	14
	2.3 相談内容の入力	19
	2.4 継続事例経過確認画面	21
3	リスト表示	22
	3.1 リスト表示について	22
	3.2 リストのソート	23
4	検索	24
5	データの出力	26
	5.1 データの出力について	26
	5.2 データ出力画面	26
	5.3 全ての月日のデータ出力 : Backup 用の使用方法	28
	5.4 指定した月日や期間のデータ出力	30
	5.5 その他相談記録から直接情報を絞ってデータを出 力する方法	32
6	データのインポート	36
	6.1 データのインポートについて	36
	6.2 インポート画面でインポートボタンを使用してイン ポートする	36
	6.3 プルダウンメニューから操作してインポートする	39
7	集計の使用法	40
	7.1 集計方法	40
	7.2 【相談集計 期間】の集計画面について	41
	7.3 【相談集計 期間/担当者】の集計画面について	43

	項目		ページ
8	FileMaker Pro とランタイムアプリについて	45
	8.1 FileMaker Pro とランタイム		45
	8.2 ランタイム使用についての注意		45
	8.3 FileMaker Pro とそのファイル使用について		48
9	これまでのバージョンからの変更点	51
	9.1 FileMaker Pro のデザイン変更		51
	9.2 デザイン・ボタンの変更		51
	9.3 その他の変更点		52
	9.4 これまでの DB からのデータ移行		54
10	ランタイムファイルの修復	56
資料	コードリスト	57
	ソリューションについて	59

1. 使用前の準備

1.1 使用者のパソコンに必要なファイルやフォルダをコピーする

(1) CDに入っている（あるいはインターネットからダウンロードした）ファイルやフォルダ【相談記録ツール】フォルダに、以下のフォルダやファイルが入っている。

- ① 重要 初めにお読みください.txt (テキストファイル)
- ② 【sodanappli】フォルダ：相談記録のランタイム関連フォルダ
ランタイムに関連するフォルダには、ランタイムのアプリ本体やメインファイル、機能ファイル等が入っている。このなかのファイルは、【sodanappli】フォルダ以外には移動させないこと。正常に動作しなくなる。
 - ・ランタイムアプリのプログラム本体 [sodanappli.exe]
 - ・実際に使用するファイル [sodan.fas]
 - ・その他機能ファイルなど
- ③ 【FMPro用ファイル_付録】フォルダ
市販のFileMaker Pro (Ver.7以降)のソフトウェアを持っていないと使えない。
FileMaker Proのソフトを持っていて、フル機能で使いたい、もしくはカスタマイズをしたいと考えている方専用の付録で、通常は不要。
- ④ 【Backup】フォルダ
全基本情報.xls
全相談内容.xls
全相談記録.xls
の3種類のエクセルデータが入っている。Backupする場所を決め、上書きすると便利。
- ⑤ 相談記録ツール簡易マニュアル (PDF)
- ⑥ 相談記録ツールマニュアル (PDF)

「重要 初めにお読みください」のテキストファイルには、必ず目を通して下さい。